Creative Enzymes®

クロストリジウム・サーモセラム由来のペクチンアセチルエステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1224

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明	ペクチンアセチルエステラーゼは、アセチル化ペクチンからアセテートの加水分解を触媒します。
別名	ペクチンアセチルエステラーゼ; PAE

製品情報

由来	クロストリジウム・テルモセラム
形態	3.2 M 硫酸アンモニウムで供給されます
***EC*番号**	EC 3.1.1.-
分子量	23800 Da
純度	> SDS-PAGEによって判断された95%
活性	100 U/mg
濃度	200 U/ml
最適pH	6.5（6～7.5の範囲で安定）
最適温度	50°C（60°Cまで安定）
単位定義	1ユニットは、50 mMリン酸緩衝液（pH 6.5）中で、50°Cで1 mg/mlのBSAを含むp-nitrophenyl acetate（アッセイ中1 mM）から1分間に1μmolのp-nitrophenolを放出するのに必要な酵素の量として定義されます。

使用法とパッケージング

調製方法	使用前に酵素沈殿を完全に均一化するために、バイアルを十分に振とうしてください。

保管・発送情報

保存方法	4°Cで保管してください（常温で発送されます）